

科目番号	51025	分類		履修者	高度実践看護コース	学年	1
科目名	臨床推論 (Diagnostic Reasoning)						1
							配当シスター
							前期
担当者	草間朋子 他16名			区分	必修	単位	3
	授業の概要および目標				学位授与の方針との関連		
【概要】	クリティカル領域で遭遇する症状に応じて臨床推論を行う過程を理解し、それを裏付けるためのフィジカルアセスメントを行い、症状に応じた的確な臨床推論ができるための知識・技術を修得する。 【目標】 1. 症候ごとの臨床推論を理解する。 2. クリティカル領域で遭遇する症状に対する的確な臨床推論ができる。				○	1. 患者・患者家族のニーズに自律的に対応できる実践能力	
					○	2. 患者の擁護者として活動できる倫理的意識決定能力	
					○	3. 看護・看護学の発展・進化に寄与し社会・時代のニーズに対応した創造的な研究・開発能力	
					○	4. 多職種と連携・協働して行われるチーム医療の中で看護職としてのリーダーシップを発揮できる能力	
授 業 計 画							
回	内 容						担当教員
第1・2回	I. 症候診断推論の考え方とプロセス ・診療のプロセス ・臨床疫学の理論と演習						草間 他16名
第3・4回	II. 臨床推論のためのエビデンスに基づく方法 臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 1) 検査前確率とLR 2) 検査結果の解釈 など						
第5・6回	III. クリティカル領域で遭遇する症状に対する臨床推論の 1) 発熱 ・感染症の主要症候と主要疾患 2) 腹痛（婦人科含む） ・硬膜外麻酔の選択と投与量 3) 嘔吐・吐下血・下痢 ・循環動態に関する局所解剖 ・循環動態に関する主要症候 ・脱水や低栄養状態に関する主要症候 4) 胸痛 ・医療面接の理論と演習・実習 5) 呼吸困難 6) 浮腫 ・各種臨床検査の理論と演習 血液検査 ・循環動態に関する局所解剖 ・脱水や低栄養状態に関する主要症候 ・低栄養状態の原因と病態生理 ・低栄養状態に関する局所解剖 ・脱水症状の原因と病態生理 ・脱水症状に関するフィジカルアセスメント 7) めまい・耳鳴り ・各種臨床検査の理論と演習 生理機能検査 8) けいれん・麻痺 ・各種臨床検査の理論と演習 その他の検査（髄液検査）						
第7・8回							
第9回							
第10・11回							
第12・13回							
第14・15回							
第16・17回							
第18・19回							・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MR
第20・21回	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI						

第22・23回	9) 意識障害 ・各種臨床検査の理論と演習 微生物学検査	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI	
第24・25回	10) ショック ・各種臨床検査の理論と演習 心電図 ・心嚢ドレナージに関する 局所解剖	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/超音波検査/CT・MRI ・心嚢ドレナージを要する 主要疾患の病態生理	
第26・27回	11) 血糖値、電解質異常 ・各種臨床検査の理論と演習血液検査 ・低栄養状態に関する局所解剖 ・低栄養状態の原因と病態生理 ・低栄養状態に関するフィジカルアセスメント ・低栄養状態に関する検査 ・脱水症状に関する局所解剖 ・脱水症状の原因と病態生理 ・脱水症状に関するフィジカルアセスメント ・脱水症状に関する検査		
第28・29回	12) 外傷 ・心嚢ドレナージを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・心嚢ドレナージの抜去の適応と禁忌 ・心嚢ドレナージの抜去到に伴うリスク(有害事象とその対策等) ・創部ドレナージを要する主要疾患のフィジカルアセスメント		
第30回	13) 貧血・全身倦怠感 ・各種臨床検査の理論と演習 病理検査	・画像検査の理論と演習 放射線の影響	
第31回	・医療面接の理論と演習・実習		
第32・33 ・34回	14) 頭痛・ふらつき・しびれ ・各種臨床検査の理論と演習 心電図/血液検査	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI/ その他の画像検査(RI)	
第35・36回	15) 腰背部痛・関節痛・下肢痛 ・各種臨床検査の理論と演習 尿検査	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査	
第37・38回	16) 精神症状・認知障害 ・各種臨床検査の理論と演習 その他の検査(認知機能検査)	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI	
第39・40回	17) 発疹・その他の皮膚症状 ・各種臨床検査の理論と演習 微生物学検査		
第41・42回	18) 視力低下・視野障害 ・各種臨床検査の理論と演習 生理機能検査	・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI	
第43・44回	19) 小児に起こりやすい症状(発熱・下痢)		
第45回	20) 排尿障害 ・胃ろう、腸ろう及び膀胱ろうを要する主要疾患の病態生理		
事前・事後 学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間(学生便覧参照)を参考に組み込むこと。		
評価の方法	課題レポートにて評価する。この他に、筆記試験および観察評価を行う。 フィードバックは適宜行う。		
参考図書 ・資料等	◎1) 酒見 英太 監修：ジェネラリストのための内科診断リファレンス, 医学書院 2) シルビア・C・マッキーン他：病院勤務医の技術-ホスピタリスト養成講座-, 日経BP社 3) S. スターン他：考える技術 臨床的思考を分析する, 日経BP社 4) デヴィッド L サイメル,ドルモンド レニー 著：JAMA 版 論理的診察の技術, 日経BP社 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。		
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。		